

議会の改革

議会会議規則に 出産・育児・介護等による 欠席事由を明文化

地方議員のなり手不足が全国的な課題となっておりますが、6月定例会では若い世代や女性の方々が、出産育児、家庭、介護等と両立して議員活動が可能となるよう会議規則を変更しました。これまで議会を欠席できる場合は「事故のため」と規定されていましたが、これを出産や育児、介護などでも正式に休暇が取れるよう規定を見直し、規則に明文化しています。

議会もはんこレスへ前進 請願書は署名のみでOKに

国による押印廃止の政策動向を踏まえ、議会に提出される請願書は印鑑が不要となるよう規則を変更しました。今後は署名のみでの提出が可能となります。

全国市議会 議長会表彰

6月定例会では全国市議会議長会により3名の議員に永年勤続表彰が授与されました。

在職20年表彰

八柳 良太郎 議員

在職15年表彰

荒木田 俊一 議員
田口 寿宜 議員



お知らせ おでかけ市議会の 休止について

「おでかけ市議会」は新型コロナウイルス感染防止の観点から、当面の間休止しておりますのでご了承願います。

●お問合せ先…仙北市議会事務局 TEL0187-43-0334

編集後記

6月定例会前に現職市長不出馬の報道があり、一般質問で正式に不出馬を表明しました。いつもとは少し雰囲気の違い議論が展開された議会となりました。

市民の皆様の生活が豊かになるよう、そして、仙北市が前進して行く上でも、行政にはある程度の継続性が求められます。財政状況が厳しさを増す中、何を選択し集中して取り組んでいくのか、議会の果たすチェック機能や政策提言がこれまで以上に重要になって来ます。気を引き締めて日々頑張らねば。

新型コロナウイルス感染症が未だに猛威を振っており、ワクチン接種も進んでいますが、当初の予定より遅れて終了する状況になってしまいました。観光産業がメインの本市にとって、非常に苦しい時間が一年以上続いていますが、ワクチンの普及で僅かな希望の光が見えて来ましたが、もう少しの辛抱。この状況を乗り切る為にも、切れ目のない経済支援対策が求められます。コロナの退散を強く願う日々です。

(田口 寿宜記)